



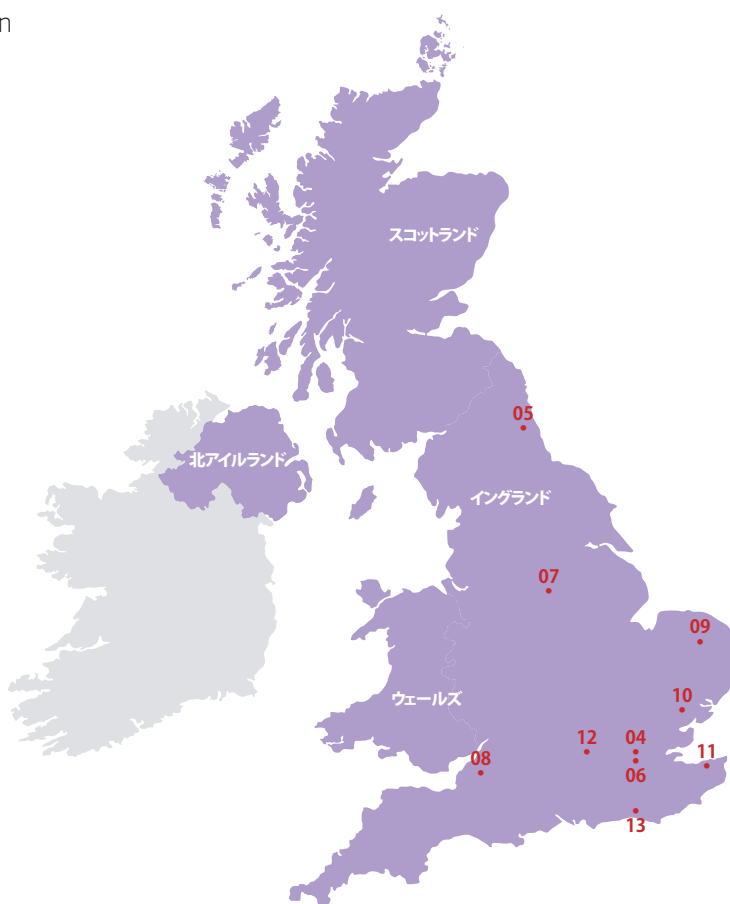
開発学 ◆ 国際関係学 ◆ 平和学
英国留学ガイドブック 2019-20

02 開発学・国際関係学・平和学について

04-13 参加大学の紹介

プログラムの種類、費用や入学資格などをご紹介します。
各大学の特色あるプログラム情報が満載です。

- 04** City, University of London
- 05** Northumbria University
- 06** SOAS, University of London
- 07** The University of Sheffield
- 08** University of Bath
- 09** University of East Anglia
- 10** University of Essex
- 11** University of Kent
- 12** University of Reading
- 13** University of Sussex



英国で開発学・国際関係学・平和学を学ぼう

グローバルな課題に足跡を残す

世界を取り巻く課題の解決に貢献したいという情熱を持っているなら、英国において開発学、国際関係学、平和学を学ぶことは、最高のスタートになります。

開発学、国際関係学、平和学の分野で世界をリードする思想家のもとで学ぶことによって、現代の国際機関や政府を取り巻く重要な社会問題や政策課題を深く理解し、同時に世界を舞台に活躍するために必要な分析スキルを身に付けることができます。

開発学とは？

開発学は社会学分野の一つで、国際開発や人道的活動について研究する学問です。移民、紛争、政治的生態、援助など、複雑かつ重要なグローバル課題を幅広く扱います。

開発学を専攻する学生は、世界の直近の未来を理解し、どうすれば紛争を回避できるか、人々を保護しつつ開発を進めるにはどうするか、といった難しい課題の解決策を探ります。

国際関係学とは？

国際関係学は政治学の専門分野のひとつで、グローバル化が進む中で国、NGO、多国籍企業がどのように共存しているかを研究する学問です。

国同士の関係や、人権、紛争、統合などグローバル開発が直面している重要課題を研究することによって、世界的外交や国際関係の分野で役割を果たすために必要なスキルを身に付けることができます。

平和と紛争学とは？

平和と紛争学とは、暴力的行動・非暴力的行動、あらゆる種類の紛争の原因となる主要メカニズムを考察する社会科学です。通常、大学院のプログラムとして提供されます。その解決と回避に向け、それらの行動やメカニズムのプロセスについての理解を深めることができます。

英国を選択することのメリット

開発学、国際関係学、平和学分野の研究において、英国の大学には世界のどこよりも優れた知識が集まり、またどこよりも充実したコースが提供されています。開発学では QS 世界大学ランキングの上位 10 大学のうち 6 大学¹、国際関係学では上位 10 大学のうち 3 大学²が、英国の大学です。

英国の大学は、学部レベルあるいは大学院レベルのどちらの資格を目指す学生に対しても、革新的で学際的な教育を実践しており、各自が選んだ進路に適した学習ができる柔軟なコースを提供しています。また、英国は文化の多様性に恵まれた国であり、到着したその日から、幅広い国際的視点に触れることができます。



学習の内容について

開発学：開発学のコース全体を通して、世界の社会・政治・経済の変革の相互関係を学びます。発展途上国における援助や NGO の役割といった幅の広い問題から、紛争が特定地域に及ぼす影響や、グローバル経済の歴史まで、世界の人間開発活動が直面している重要なテーマや主な接点について、正確に理解します。

国際関係学：国際関係学のコースでは、国際情勢のあらゆる面について、高い次元で理解を深めることができます。安全保障から国際関係理論、公共政策、経済トレンド、社会問題、国際法まで網羅します。学生は、段階ごとの課題に取り組みながら、歴史的課題や現代の課題に取り組むために欠かせない強力なスキルを身に付けます。

平和学：平和と紛争学コースを通して、戦争や暴力により変容した地域について、どのように定義し、理解し、平和構築を試みることができるか、さまざまな方法を広範囲に検討します。社会学や政治学から、史学、人類学まで幅広い視点を取り入れ、コンフリクト・マネジメントや解決などの各プロセスの対処方法を学び、自分のキャリアに必要なような実社会の知識と鋭い分析的思考力を養います。

卒業後の進路について

これらの分野を学んだ卒業生は、さまざまな分野に応用可能なスキルを身に付け、公共部門や政府内での仕事から、NGO、援助団体、開発組織、ジャーナリズム、さらには国連や世界銀行、ユニセフといった大規模な国際機関まで、あらゆる分野でのキャリア形成の出発点に立つことができます。英国では幅広いスキルを身に付けられるほか、英国の学位は世界で高く評価されるため、卒業生は極めて多様な職業選択が可能で、世界のあらゆる場所で活躍することができます。

1 QS World University Rankings® by Subject 2019: Development Studies

2 QS World University Rankings® by Subject 2019: Politics





都市	London
所在地	Northampton Square, Clerkenwell, London EC1V 0HB
ウェブサイト	www.city.ac.uk/about/schools/arts-social-sciences/international-politics
問い合わせメール	socsciug@city.ac.uk

大学概要

ロンドン大学シティ校は世界中から学生や職員が集まり、全世界に広がる卒業生ネットワークを有しています。世界最高水準の研究を行っており、地球規模課題に取り組み、海外トップレベルの大学とパートナーシップを構築しています。

国際色豊かで外向的な人文社会科学部 (School of Arts and Social Sciences) は、世界的に高く評価されている研究・教育センターであり、人間性についてあらゆる角度から学ぶことができます。大規模で活気あふれる本学部は、約 3,000 人の学生 (3 分の 1 は大学院生)、そして 250 人のスタッフが在籍しています。現在では、経済学、英語、国際政治学、ジャーナリズム、音楽、社会学、心理学の 7 学科で構成されています。

特別な学習ニーズへの対応

<https://studenthub.city.ac.uk/help-and-support/disability-support>

コースの概要

BSc International Politics (国際政治 学士課程)

国際政治の学士課程では、現代における地球規模課題を模索し、世界に影響を与える急速な社会的・政治的变化への深い理解を促します。最新の研究に基づいた刺激的なカリキュラムを通し、政府や政府間組織、国境を越えた運動、非政府機関 (NGO)、多国籍企業などが世界政治に与える影響について学ぶことができます。

本コースでは、国際外交・安全保障をはじめ、移民、グローバル化を含む様々な分野を専門とする国際政治分野の研究者から学ぶことができ、複雑な問題や物議をかもし概念や議論を検討し客観的に評価できるよう、分析スキルを養成します。また、オプションとして 1 年間のインターンシップあるいは海外留学を選択肢として選ぶことができます。

国際政治経済の学士課程 (BSc International Political Economy)、国際政治と社会学の学士課程 (BSc International Politics and Sociology)、政治学の学士課程 (BSc Politics)、外交術と外交政策の修士課程 (MA Diplomacy and Foreign Policy)、世界政治経済の修士課程 (MA Global Political Economy)、国際政治の修士課程 (MA International Politics)、国際政治と人権の修士課程 (MA International Politics and Human Rights) など、多様な学士課程・修士課程コースを提供しています。

本課程卒業後は、幅広い分野の大学院への進学や、公務員、NGO、外交関係、ジャーナリズム、教員に留まらず、国際法、民間・企業部門を含む多岐にわたるキャリアへの道が開けます。

入学の要件

学士課程の入学要件は、学生がどのような学位レベルを志望するかにもよりますが、大学進学準備コース (International Foundation Year) を修了することが必要な場合があります。詳しくは以下をご参照ください：

www.city.ac.uk/study/international/pathway-programmes
大学院課程の入学には、適切な科目分野で B あるいは 3.0 の評価を獲得していることが必須要件となります。

学費

学士課程 (フルタイム 1 年目) は 15,920 ポンド
修士課程 (フルタイム) は 15,300 ポンド



Northumbria University, Newcastle



都市	Newcastle, UK
所在地	Sutherland Building, Newcastle upon Tyne NE1 8ST, UK
ウェブサイト	www.northumbria.ac.uk
問い合わせメール	Bc.applicantservices@northumbria.ac.uk

大学概要

ノーサンブリア大学は、豊かな研究と、ビジネス中心とした専門性の高い教育を提供しており、その学術的な秀逸性において世界的に高い評価を得ています。英国で学生生活が最も快適な場所として何度も選ばれているニューカッスル・アポン・タインの中心部にキャンパスは位置しています。

ノーサンブリア大学は、専門職に就く卒業生数では英国トップ10にランクインしており、卒業生の10人中9人は、卒業して半年後に就職あるいは進学しています。

特別な学習ニーズへの対応

<https://www.northumbria.ac.uk/study-at-northumbria/support-for-students/disability-and-dyslexia-support/>

コースの概要

International Relations and Politics BA

(国際関係と政治 学士課程)

本コースは、最新の研究に基づく、現実に即した刺激的な内容を扱います。人間と地域、概念、問題の関連性を認識しながら、世界における政治的側面を学ぶ素晴らしい機会を提供します。フルタイムで3年、あるいは海外留学を挟んで4年にわたるコースです。

International Development MSc (国際開発 修士課程)

本コースは対外援助、ガバナンス、医療、貧困撲滅、インフラ、経済、環境などの科目を含みます。フルタイムで1年あるいは16カ月のコースとなります。

International Relations, Conflict and Security MA

(国際関係と紛争・安全保障 修士課程)

グローバル化の進展は平和がもたらされる可能性を高めているとも言われていますが、いまだに紛争や安全保障における論点が国際関係を占めています。本プログラムは、国際的関心と国益の関係を重視しながら、紛争や安全保障を政策課題として捉え、当該領域において緊密化する国家間の相互依存関係についての理解を深めます。フルタイムで1年あるいは16カ月のコースとなります。

入学の要件

学士課程のプログラムは、レベル3の資格の組み合わせと、120点のUCAS Tariff pointsが求められます。

修士課程のプログラムは、2:2以上の優等学位 (honours)、あるいは関連する実務経験が求められます。

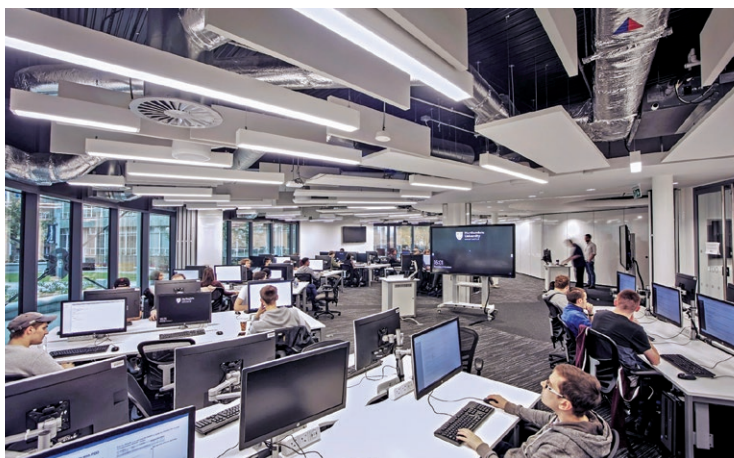
英語能力要件や Pre-Sessional Courses (語学準備コース) について詳しくは English Language Centre のウェブサイトをご参照ください。

さらに詳しくは以下をご参照ください。
<https://www.northumbria.ac.uk/international/northumbria-and-your-country/asia/japan/>

学費

学士課程の留学生授業料 (1年目):
15,500 ポンド

修士課程のフルタイム留学生授業料 (1年):
15,000 ポンド





SOAS
University of London

都市	London
所在地	10 Thornhaugh St, Bloomsbury, London WC1H 0XG
ウェブサイト	www.soas.ac.uk
問い合わせメール	study@soas.ac.uk

大学概要

世界中から優秀な学生が集まり、多様性に満ち、活気あふれる多国籍なコミュニティを実現しているロンドン大学東洋アフリカ研究学院（SOAS）では、幅広い学問分野においてアジアやアフリカ、中近東を専門とする比類のない高等教育機関です。

ロンドン大学東洋アフリカ研究学院の将来的なビジョンは、相互に繋がる世界において重要な役割を果たしていくことです。以下を通じ、世界が直面する課題に取り組んでいます。

- ・研究と教育を通じた既成概念の再考
- ・複雑化する世界の橋渡しに貢献
- ・現代における重要課題にグローバルな視点を適用
- ・キャリアを追求していく中で、世の中に影響を与え貢献できる卒業生を輩出
- ・新しい知的・戦略的パートナーシップの構築

特別な学習ニーズへの対応

<https://www.soas.ac.uk/disability/>

コースの概要

International Relations (国際関係学)

SOAS の International Relations コースは、現代の国際関係を形作る国際舞台へと進む足掛かりを作ります。卒業後の進路に問わず世の中に貢献できるよう、批判的思考や研究、文章力といった重要なスキルを習得します。プログラムは以下を含みます。

- > MA/PGDip International Studies and Diplomacy (国際学・外交学修士課程／ポストグラデュエイト・ディプロマ)
- > MA Global Diplomacy (online) (国際外交学修士課程 (通信制))

Development Studies (国際開発学)

本学の Development Studies コースでは、政治経済やグローバル化、移民・避難民、紛争、農業改革、労働運動、政治的生態などを組み合わせて学びます。社会的・政治的・経済的变化に関する重要な論点について理解を深め、議論し、貢献することを目的としています。

本コースの教授陣は、当該学問分野で唯一無二な実践的知識を備え、開発学の主流アプローチに代わる、より良い手法を模索することに熱意を持って取り組んでいます。プログラムは以下を含みます。

- > MSc Development Studies / Central Asia / Contemporary India / Palestine (開発学 (中央アジア・現代インド・パレスチナ) 修士課程)
- > MSc Environment, Politics and Development (環境・政治と開発学修士課程)
- > MSc Globalisation and Development (グローバル化と開発学修士課程)
- > MSc Labour, Social Movements and Development (労働・社会運動と開発学修士課程)
- > MSc Migration Mobility and Development (移民移動と開発学修士課程)
- > MSc Research for International Development (国際開発学研究修士課程)
- > MSc Violence, Conflict and Development / Palestine Pathway (暴力・紛争と開発学 (パレスチナ) 修士課程)
- > MSc Humanitarian Action (Online) (人道援助学修士課程 (通信制))
- > MSc International Development (Online) (国際開発学修士課程 (通信制))

入学の要件	Upper second class 以上 (あるいは同等) の優等学位 (honours degree) を取得していること。多岐にわたる分野やバックグラウンドから、学力優秀な方の出願を歓迎します。
学費	オンライン: 12,000 ポンド キャンパス: 20,715 ポンド - 22,810 ポンド



The University of Sheffield



The
University
Of
Sheffield.

都市	Sheffield
所在地	Western Bank, Sheffield, S10 2TN
ウェブサイト	www.sheffield.ac.uk
問い合わせメール	International Development: Tommie Hassall (t.hassall@sheffield.ac.uk) International Relations: Katie Hunter (katie.hunter@sheffield.ac.uk)

大学概要

世界 140 か国以上から約 29,000 人もの優秀な学生が集まり、世界トップレベルの教授陣 1,200 人とともに学ぶことができます。シェフィールド大学は、世界をリードする大学の 1 つです。

シェフィールド大学は英国の権威あるラッセル・グループの一員です。6 人のノーベル賞受賞者を輩出し、世界中で多くの卒業生が活躍しています。国際的な研究におけるパートナーやクライアントには、ボーイングやロールス・ロイス、ユニリーバのほか、政府機関や慈善団体も含まれます。

International Development (国際開発学) や International Relations (国際関係学) のコースは社会科学部で学ぶことができます。世界トップレベルの研究と活気あふれる学習体験で名高い学部です。

特別な学習ニーズへの対応

<https://www.sheffield.ac.uk/study/support>

コースの概要

MA International Development (国際開発学 修士課程)

シェフィールド大学の MA International Development では、国際開発学の理論の習得とともに、資金調達やプロジェクト・マネジメントなど実践的スキルを身につけるカリキュラムを提供。食糧安全保障や食の正義、都市開発や気候変動などの専門的トピックについて学ぶことができます。

学生には海外での実地研修のほか、外部機関における実習をベースとした論文執筆の機会を保障しています。これらの実践経験を通し、世界で開発関連のキャリアを追求できる人材を輩出します。卒業生は公共・民間部門の職に就いており、日本国際協力事業団や国際連合、英国政府の国際開発省や国際協力団体オックスファム香港支部などで活躍しています。

MPH International Development (国際開発学の公衆衛生学修士課程)、MSc Environmental Change and International Development (環境変化と国際開発の修士課程) も開講しています。

MA International Relations (国際関係学 修士課程)

MA International Relations は世界をリードするエキスパート達が教鞭をとり、国際関係論の理論を探りながら世界の安全保障や国際関係におけるフェミニスト・アプローチ、世界的な保健問題などを学ぶことができます。

学生は本コースで学びながら様々な活動やプロジェクト、職場実習にも参加することで、就職活動において他の学生と差をつけることができます。本コースは、これらの経験や最先端の授業を通して即戦力となる新卒を輩出し、卒業生は米国国務省やボツワナ政府、国連など、世界中の様々な機関へ就職しています。

入学の要件	日本からは様々なバックグラウンドを持つ方からの出願を歓迎しています。認められた大学にて好成绩を修め、学士号を取得していることが求められます。 MA International Development (国際開発の修士課程) では、実務経験は必須ではありませんが、国際開発現場における短期雇用経験などは求められます。 英語能力要件: IELTS オーバーオール・バンドスコア 6.5、各バンドスコア 6.0 以上。
学費	MA International Development (国際開発学の修士課程): 2019/2020 年度: 22,600 ポンド (授業料は研修を含む) MA International Relations (国際関係の修士課程): 2019/2020 年度: 18,100 ポンド シェフィールド大学では留学生を対象に奨学金を提供しています。 本学の奨学金について詳しくは以下へ: https://www.sheffield.ac.uk/international/enquiry/money/pg





都市	Bath
所在地	Claverton Down, Bath, Northeast Somerset, BA27AY
ウェブサイト	www.bath.ac.uk
問い合わせメール	pgtadmissions@bath.ac.uk admissions@bath.ac.uk doctoraladmissions@bath.ac.uk

大学概要

バース大学は、ユネスコ世界遺産にも登録されている安全で美しい「温泉」の街、バース市にキャンパスを構え、英国でトップ10にランクインしている大学です（Guardian University Guide 2020より）。卓越した教育・研究水準、最高の学生生活、そして就職に向けた優れた準備で高い評価を得ています。

バースで習得できるのは学問や研究だけではありません。本学が提供する機会を最大限生かせば、雇用の可能性を向上させるスキルも習得できます。産業界とのつながりも強いため、卒業後の展望ランキングでは5位にランクイン（Times and Sunday Times Good University Guide 2019より）。多くのコースで、職場体験や実習、ワークショップなど、実務経験を得るチャンスがあります。

特別な学習ニーズへの対応

<https://www.bath.ac.uk/professional-services/disability-service/>

コースの概要

バース大学は、QS社より2019年に発表された、開発学分野の世界大学ランキングのトップ100にランクインしています。本コースの職員は開発学分野で活躍した経歴を有し、研究内容を重視し、世界が抱える開発上の課題についてより良い解決策を見出すことを共通の目標に掲げ、日々尽力しています。

本学の国際開発学修士課程（MSc International Development）は、柔軟で幅広い選択肢から選べるよう、あるいは特に興味のある分野をさらに掘り下げられるよう、4つのコースに分かれています。

- MSc International Development（国際開発）
- MSc International Development with Conflict and Humanitarianism Action（国際開発と紛争・人道的行動）
- MSc International Development with Economics（国際開発と経済）
- MSc International Development, Social justice and Sustainability（国際開発・社会正義・持続可能性）

さらに機会を生かし職場体験を修了すれば、職業重視の学習プロジェクトを履修できるようになり、教室内学習を補完する実務経験を積むことができます。

なお、2年間のパートタイム・遠隔地学習として以下プログラムを提供しています。

- MSc Humanitarianism, Conflict and Development（人道主義、紛争と開発）

本コースでは紛争と人道的危機について批判的理解を深め、平和構築や人道的危機対応におけるスキルを習得します。すでに人道的危機・紛争対応の分野で働く社会人、および最近卒業し同様の職業に就くことを望む社会人に向けたコースです。

さらに国際関係論（MSc International Relations）、国際安全保障学（MSc International Security）、公共政策学（MSc Public Policy）の修士課程もあります。

入学の要件	入学要件の詳細は以下のページをご参照下さい。 MSc International Development (all pathways) MSc Humanitarianism, Conflict and Development
学費	ウェブサイトをご参照下さい。 https://www.bath.ac.uk/homepage/





大学概要

先駆的な英国の大学であるイーストアングリア大学 (UEA) は、美しい都市ノリッジの中心からたった3キロ、そしてロンドンからも2時間以内の場所に、受賞歴のあるキャンパスがあります。ここ50年にわたり、気候変動やクリエイティブ・ライティング、国際開発や教育といった多岐にわたる分野で世界をけん引しています。「Times Good University Guide 2019」、「Complete University Guide 2019」では15位、Times Higher Education による世界大学ランキング2019では世界トップ200にランクインしています。

特別な学習ニーズへの対応

<https://portal.uea.ac.uk/student-support-service/wellbeing/disability>

都市	Norwich
所在地	Norwich Research Park, Norwich, NR4 7TJ
ウェブサイト	www.uea.ac.uk/international
問い合わせメール	intl.office@uea.ac.uk

コースの概要

UEAの国際開発学部は、国際開発の研究と教育において、世界をリードする卓越した研究拠点です。貧困削減や教育、環境持続可能性など、地球規模の重要な課題について政策的助言を行い、世界貢献に尽力しています。

国際開発の仕事に従事するには、学問的知識だけでなく、幅広い職業的・技術的な能力や実践的スキルも必要とされます。国際開発学部は、大学生そして大学院生を対象とした実践ワークショップを通して、開発現場で期待されるスキルを習得する機会を設けています。卒業生は学問的専門性に加え、卒業後の人生を助ける実践的スキルも身につけることができます。本学の開発学部は、2017年のQS社による世界大学ランキングの開発学分野で、世界トップ12位にランクインしています。また、「Times and Sunday Times Good University Guide 2017」における英国内の地理・環境学分野ランキングでトップ15にランクインしています。

入学の要件	入学要件について詳しくは以下へ https://www.uea.ac.uk/study/international/country/japan
学費	国際開発学部修士課程： 16,100 ポンド 国際開発学部学士課程： 15,600 ポンド *金額は2019年の費用となります。2020年の費用については、2019年秋に発表されます。





University of Essex

都市	Colchester
所在地	Wivenhoe Park, Colchester, CO4 3SQ, Essex, UK
ウェブサイト	www.essex.ac.uk
問い合わせメール	hernev@essex.ac.uk

大学概要

エセックス大学は、国際的な展望を有し、学生を温かく迎えるコミュニティです。世界 148 か国以上から 15,000 人の学生が集まり、1 つの場所で世界を体験することができます。

本学では世界トップレベルの研究者から学ぶことができます。研究の質では英国 25 位 (Times Good University Guide 2019)。また、2017 年に発表された教育の質に関する評価 Teaching Excellence Framework (TEF) では、卓越した教育経験を提供していることを意味する金賞を受賞しています。

フレンドリーなキャンパスはロンドンから 1 時間の場所にあり、交通機関も発達しているため、英国国内そしてヨーロッパへ容易く移動することができます。

エセックス大学の学生は卒業後、世界を形作る仕事で活躍しています。ノーベル賞受賞者や大統領、宇宙飛行士を含む 10 万人を超える卒業生の仲間入りをしませんか。

特別な学習ニーズへの対応

<https://www1.essex.ac.uk/students/disability/default.aspx>

コースの概要

BA/MA International politics (国際政治 学士課程・修士課程)

エセックス大学の国際関係コースは非常に著名で、世界中から学生が学びにやってきます。本コースは国際関係の一般理論に焦点を当て、歴史的・現代的な出来事の理解向上を図ります。国際関係を単にインテリクチュアル・ヒストリーとして学ぶのではなく、国際的な出来事を説明し理解することに重きを置きます。

また国際関係の知識を深めるべく、本学の専門家や権威ある外部講師を招き、人気の高い講義を開催しています。

コースの一環として以下を含むモジュールを選択することもできます：

- Global environmental issues (世界規模の環境問題)
- Democracies in Europe (ヨーロッパの民主主義)
- Forecasting global trends (世界的動向の予測)
- International security (国際安全保障)
- Conflict resolution (紛争解決)

MA Conflict Resolution (紛争解決 修士課程)

本コースは、国家間や国内における紛争解決を理解するための枠組みを提供し、以下を含むトピックに焦点を当てます：

- International development and human rights (国際開発と人権)
- International relations and security studies (国際関係と安全保障研究)
- Global and comparative politics (国際政治学と比較政治学)

学生は Michael Nicholson Centre for Conflict and Cooperation (マイケル・ニコルソン紛争と協力センター) で紛争解決の専門家と直接交流ができ、研究で共同する機会もあります。

また、ベオグラードの Centre for Nonviolent Action and Strategies (非暴力行動と戦略センター) との協力のもと、非暴力運動に関する課外モジュールを選択することもできます。これはハーバード大学やニューヨーク大学など米国の多くの大学で提供されているモジュールで、ヨーロッパ圏においては本学だけが提供するものです。

入学の要件	出願申込は個人成績をベースに検討します。日本からは多様な資格や経験を持つ留学生を歓迎しています。お問い合わせは hernev@essex.ac.uk まで。 英語能力要件：IELTS オーバーオール・バンドスコア 6.5 (修士課程)、オーバーオールバンドスコア 6.0 (学士課程)、各バンドスコア 5.5 以上、あるいは同等の TOEFL IBT。
学費	16,000 ～ 18,000 ポンド



University of Kent

都市	Canterbury (UK) and Brussels (Belgium)
所在地	Giles Ln, Canterbury CT2 7NZ, UK
ウェブサイト	https://www.kent.ac.uk/politics/studying/postgraduate/taught/index.html
問い合わせメール	polirpgadmissions@kent.ac.uk

大学概要

英国にあるヨーロッパの大学として知られるケント大学では、歴史ある古い街カンタベリー（英国）とEUの中心であるブリュッセル（ベルギー）にキャンパスを有し、平和学・国際関係学・開発学の学位課程を提供しています。本学は世界中から学生と職員が集まり、国際色豊かな学習環境を実現。学生が能力を十分発揮できるよう、特に英語が母国語ではない学生が実力を出せるよう、充実した支援を行っています。また、学生が最先端の研究について最新知識を得られるよう、各分野で世界トップレベルの専門家が講師陣を務め、専門性を生かした授業を行っています。

特別な学習ニーズへの対応

<https://www.kent.ac.uk/student-support/disabilities/>

コースの概要

International Conflict Analysis/Security (Canterbury/Brussels)

武力紛争を分析し、その原因・影響・力学について、個人・集団である当事者が紛争に対してより良い対処ができるよう、あるいは紛争そのものを防ぐことができるように理解を深めることを目指します。

MA International Migration (Brussels)

学問分野として急速な成長を見せている移民学。本プログラムでは、国際移民について、学際的・相対的に学ぶことができます。

International Relations (Canterbury and Brussels)

国際関係の理論と実際について、現代における論点を考察します。

International Development (Brussels)

本プログラムは現代における開発の課題について、批判的理解を深めることを目指します。

入学の要件

日本からは多種多様な資格や実績を持つ留学生を歓迎しています。典型的な要件としては、日本で一般に認められた機関にて学士号を取得していること。通常は最終GPA3.2/4、B+あるいは75%が求められます。

また、志願者はTier 4学生ビザの最低条件を満たすよう、本校の標準的な英語能力要件を満たす必要があります。

学費

カンタベリー：16,200ポンド（1年、フルタイム）
ブリュッセル：18,850ユーロ（1年、フルタイム）、26,500ユーロ（1年半、フルタイム、120 ECTS）





University of Reading

都市	Reading
所在地	University of Reading, Whiteknights, PO Box 217, Reading RG6 6AH
ウェブサイト	http://www.reading.ac.uk/international
問い合わせメール	international@reading.ac.uk

大学概要

レディング大学には英国屈指の農学部を有しており、英 Guardian 紙による、2020 年科目別英国大学ランキングで第 9 位、英国南部地域では 1 位にランクインしました。

また、レディング大学はグローバルな大学として教育・研究・事業面で世界的に高い評価を受けています。教員は、国際開発、農業、食糧安全保障、英語教授法、環境学、建設・構築環境学、気象学、アート & デザインの分野で先駆的・学際的な研究を進めています。

- 2020 年 QS 社による世界大学ランキング：205 位
- 「国際的に認められている」と評価を受けている研究：98%
- 創立：1892 年
- 場所：ロンドンから電車で 25 分
- キャンパス面積：130 ヘクタール

特別な学習ニーズへの対応

<http://www.reading.ac.uk/ready-to-study/study/support/disability-support.aspx>

コースの概要

International Development (国際開発学)

修士課程で学び、世の中に貢献してみませんか？

レディング大学の国際開発・農業経済研究所 (Graduate Institute for International Development, Agriculture and Economics, GIIDAE) は、国際開発の現場で課題に対処できるようスキルを養成します。

GIIDAE のプログラムでは、限りある天然資源への人的・環境的影響、複雑化する貧困問題、持続可能な経済開発・金融課題など、世界規模の課題に対処するために必要な分析・研究スキルを習得することができます。

GIIDAE のコースは、国際開発分野における人材の実務能力や学力の向上を目的としています。農業から気候変動、コミュニケーションや環境、食糧安全保障まで、現場で直面する幅広い問題に対処できるよう、しっかりした基礎知識を身につけることができます。

本コースには、学部課程を卒業したばかりの学生や、実務経験豊かな社会人も在籍しており、ユニークでグローバルな学習経験を実現することができます。修士課程では多くの留学生が学んでおり、毎年アフリカ、アジア、南米、ヨーロッパ、中東など 40 か国以上から 90 人を超える学生を受け入れています。

詳しくは以下へ：

<https://www.reading.ac.uk/apd/GIIDAE/apd-giidae.aspx>

学士課程のコースも提供しています。詳細についてはお問い合わせください。

入学の要件	修士課程：IELTS オーバーオール・バンドスコア 6.5、各バンドスコア 5.5 以上。 学士号 (加重平均 70-80% あるいは GPA 4.0 のうち 2.5-3.0) を取得していること。
学費	学士課程：16,890 ポンド 修士課程：16,450 ポンド





都市	Brighton
所在地	University of Sussex, Falmer, Brighton, East Sussex
ウェブサイト	www.sussex.ac.uk/study/japan
問い合わせメール	j.i.minhas@sussex.ac.uk

大学概要

英国の南部、ブライトン近郊にキャンパスを構えるサセックス大学は、トップクラスの高等教育研究機関です。

開発学の修士課程は幾度も世界 1 位に選ばれ (QS による世界大学ランキング 2019)、独自のカリキュラムを開発学部 (Institute of Development Studies、IDS)、国際学部 (School of Global Studies)、科学技術政策研究部 (Science Policy Research Unit、SPRU)、国際教育センター (Centre for International Education、CIE) の 4 機関・学部にて展開しています。

サセックス大学は英国でも最も美しいキャンパスの 1 つです。サウス・ダウンズ国立公園に囲まれ、活気あふれるブライトン・アンド・ホーヴの街から電車でわずか 9 分の場所に位置しています。

特別な学習ニーズへの対応

<http://www.sussex.ac.uk/studentsupport/disability>

コースの概要

各コースについての詳細は、リンク先のページをご参照下さい。

Centre for International Education (CIE)

MA International Education & Development

Institute of Development Studies (IDS)

MA Development Studies
MA Gender and Development
MA Globalisation, Business and Development
MA Governance, Development and Public Policy
MA Power, Participation and Social Change
MA Poverty and Development

School of Global Studies

MA Africa and Development
MA Anthropology of Development and Social Transformation
MA Conflict Security and Development
MA Environment, Development and Policy
MA Food and Development (taught with IDS)
MA Gender, Violence and Conflict
MA Human Rights
MA Social Development
MA Migration and Global Development
MA Migration Studies
MA International Relations (various courses)

Science Policy Research Unit (SPRU)

MA Sustainable Development
MSc Energy Policy

Joint teaching with other schools

MSc Climate Change, Development and Policy
MSc Development Economics
MA Media Practice for Development and Social Change



入学の要件	学位 学士号を取得し CGPA3.0/4.0 以上であること。コースによっては社会科学のバックグラウンドが必要とされます。 IDS コースでは、関連職において 1 年以上の実務経験 (学位課程内の累積も含む) が必要とされます。ほかの学部は不要。
	英語能力要件 IDS と CIE のコースは IELTS 7 (各バンドスコア 6.5)。 国際学部 (School of Global Studies) と SPRU のコースは IELTS 6.5 (各バンドスコア 6.0)。
学費	2019/20 年度の授業料 (20/21 年度は未定) 国際学部 (School of Global Studies) と IDS のコースは 16,750 ポンド。 Media Practice for Development and Social Change (開発と社会変化のメディア活動) は 18,750 ポンド。 Sustainable Development and Development Economics (持続可能な開発と開発経済学) は 20,750 ポンド。



